

令和6年度地域の絆連携活性化補助金交付団体一覧

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
1	世田谷	世田谷	池尻こどもマラソン大会実行委員会	池尻こどもマラソン大会	2月頃に、池尻小学校校庭や外周を使用し、池尻・三宿・多聞小学校の生徒または該当校の生徒と強いつながりのある小学生を対象に、マラソン大会を実施します。長距離を走ることで、練習も含めて健康を保つ一助となります。また、地元の人たちの連携の元に開催されることで、大人もこどもも地域の一員としての絆を深めることができます。複数校での開催のため競い合いもできることから、仲間を応援する意識も多々見られ、活気ある大会となっています。
2	世田谷	世田谷	池尻祭典会	池尻お囃子こども教室	江戸里神楽の池尻お囃子を伝えている若山社中門下の講師により江戸祭囃子を指導してもらい池尻お囃子こども教室の子供達に池尻稲荷神社祭礼・池尻児童館村まつり・青少年池尻地区委員会主催のこども餅つき大会で演奏する。
3	世田谷	世田谷	NPO法人 花植え隊	高齢者が生き生き暮らせるまちづくり	植栽や花の管理・水やりの作業を、通所者・町会・高齢者クラブ、保育園・幼稚園の園児や学校の生徒、PTA、その他の市民団体など多くの人々と共同で行うことにより、地域と交流を図り、暖かな繋がりを求めていく。ニューズレター、チラシ等の発行、自治会掲示板での活動の案内を通じてこの活動の周知を広げると同時に、その拡大を目指す。年2回、春と秋に4箇所の高齢者施設地に花植え活動を行う。
4	世田谷	世田谷	三宿小おやじの会	地域の子供、住民がイベントを通して互いに協力し合い、地域の繁栄を目指す。	三宿小学校に在学中あるいは在学していた子供の父親を中心メンバーとして活動しています。今年度は年間を通して、活動を予定しています。具体的には、運動会後片付けやもちつき大会の手伝いを計画しており、8月には世田谷区が主催する「アドベンチャーin多摩川」では参加者といかたぐりをし実施日に子供を連れて参加します。太子堂神社の祭りで太子堂2丁目大塚町会と連携を図り、共に子供みこしの引率や大人神輿の引率補助を行います。三宿小もちつき大会ではPTA・地元住民とともにもちつき運営を行います。令和6年度は初めて「三宿小花火大会」実施し、好評でした。今年度は参加対象を広げ、令和7年3月に「第2回三宿小学校花火大会」を実施し、毎年実施する予定です。
5	世田谷	世田谷	三宿町会 三幹会	地域と人が繋がる継承と発展「温故知新」	令和事業におけるイベントを通じ、近隣住民の皆様同士のコミュニケーションの活性化を図ることを目的としています。11月ギンナン体験会は、近隣住民の皆様と三宿神社のギンナンを拾って、食べるまでの処理を行います。参加者、スタッフが協力しながら進めることで、新しいコミュニケーションに発展することを期待します。6月と11月に三宿神社にて、地域の方々にフリーマーケットに出店して頂き、顔見知りになるきっかけとなる機会となることを望んでいます。
6	世田谷	世田谷	太子堂小学校おやじの会	地域と子どもと保護者を繋ぎ、安全安心で心がふれあう太子堂の街づくりへ貢献！	太子堂小学校児童の保護者が中心となり、学校や地域との連携を深め、子どもと地域の安全に寄与する活動、子どもと保護者・地域の方々の交流のきっかけとなるイベントの開催を行う。 ・児童下校時、放課後時間帯のパトロール、交通安全活動 ・学校行事時の交通整理、周辺の安全確保サポート ・太子堂小学校児童と保護者そして地域の方々も参加できるイベントの企画・運営 ①9月のイベントは太子堂小学校の子供達を含む、地域の子ども、大人が参加できる、小学校校庭で開催する水てっぽうフェスを予定。暑い夏に地域の方々や保護者、そして子供を通じた懇親・交流を目的にしています。 ②12月のイベントはこども子供達や地域の未就学児を対象とした謎解きイベントを体育館で開催予定。子供達にクイズやミッションを与えて謎解きをしながら学校から脱出するイベント・太子堂地区委員会主催の地域行事への参加とサポート
7	世田谷	世田谷	地域安心安全 commons	地域安心安全 commonsの地域防災イベント	年に3回程度、この事業をイベントとして実施し、子どもから高齢者まで地域の住民に対し、防災担当者や専門家による講演会やワークショップを行い防災知識の普及や具体的な対策について学ぶ。また、防災体験ブースを設置し、地震体験装置や火災消火器の実演など、災害時の行動を体験できるようにする。その他、地元企業や防災関連事業者・地元町会・商店街に協力を得て地域全体で安心安全に取り組む事業とする。 【水かけまつり】 開催時期：7月下旬 開催場所：下馬こどものひろば公園 対象者：地域住民 イベント内容：給水ステーションの周知及び初期消火活動を兼ねたトライアルレースやバケツリレーなど防災訓練を兼ねたイベントを実施。 【秋祭り】 開催時期：10月 開催場所：松陰神社通りの商店街 対象者：地域住民 イベント内容：地域の防災設備の周知及びライブやワークショップを実施。 【防災なべフェス】 開催時期：2月 開催場所：若林公園 対象者：地域住民 イベント内容：若林公園内に設置されたベンチで鍋料理を作る。またマホールトイレとの周知及び地震体験・煙中体験を実施。
9	世田谷	世田谷	なかざとアシスト隊	世代を超えて体験を共有する化学反応プロジェクト	①新入生の給食配膳支援：先生以外にも関わる大人たちがいることを知り、安心してもらう。 ②手話講演・体験会：DVDの貸し出しによる啓蒙や、実際にろう者の方のお話を聞いたり、手話をやってみたり、地域で同じサインを交し合うことで共通の関わりを作る。 ③NAKAZATO Hiバッジ：子どもの挨拶判断の体験値を上げ、大人も互いに共有確認することで地域の防犯力UP・コミュニケーション力UPに役立てる。 ④中里おはなしの会：読み手の地域の方々や子どもたちを絵本でつなぎ、関わりの場を広げる。 ⑤地域の方々の作品展：世代を超えて参加・鑑賞いただける場の提供。 ⑥絵本作家の講演：巣立つ君たちへ、「命」「巣立」「親子の関係」など、世代を超えた共有の学びの場を提供。 ⑦卒業生による講演：未来の君たちへ、身近な先輩からのお話はリアルに心に響く。卒業生が地域の人材としてプールされる場につなげる。
10	世田谷	世田谷	三軒茶屋小学校PTA ASOBIBA	ASOBIBA こどもたちの放課後を考える会	毎月、体育館を利用して、子供達を対象に居場所作りを行います。活動の見守りを保護者、町会さんに依頼。子供たちと顔を合わせることだけであった時に声をかけられる関係性を作りたいと思います。活動では運動遊びの達人を招き、鬼ごっこ・ダンス劇など子供たちが楽しく交流できるよう促します。9月「こども110番MAP巡りと地域清掃」親子で参加の活動ですが、町会さんなど地域の方にもご参加いただけます。こども110番の場所確認を行いながらゴミを拾い、地域の方、保護者、子供たちが顔合わせ交流する機会を設けます。 10月「地域ハロウィンパレード」近くに住んでいる子ども知る機会がなく、児童・地域の方の家が不明な現状です。ハロウィン活動では、近くに住む児童・地域の方の家を巡回し「同じ地域の家同士をつなげる」目的、未就学児の参加も促し、小学校へつながるパイプづくりをします。
11	世田谷	世田谷	若林クラブ	第9回若林クラブフェスティバル(若フェス)	2月に若林小学校の施設を会場に、若林クラブフェスティバルを実施します。よさこい鳴子おどり、チアダンス、太極拳等の動きを教えてもらい鑑賞もする。日本代表選手の指導のもとセハタクロウの体験。活動中の体調不良やケガなどの対応を学び、AEDについても知る機会を設ける。茶道教室での茶道体験、野球、サッカー、バスケットボールなどの体験ゲーム。お菓子や食品を釣るお楽しみつるほりを行う。
12	世田谷	世田谷	若林町会	人と人とのつながり・絆を結び、地域力を増すための地域の絆連携強化推進事業	若林地域と周辺近隣と連携・交流・共助する「ネットワーク防災」活動をする。防災情報の発信と啓発を進め、地域防災力、対災力をさらに強化する。令和6年11月に若林公園で防災の専門家と連携し防災知識、技術の学びと演習の場を提供する。令和7年1月に大学と連携し若林小学校において授業の一環として子どもの命を守る防災授業を実施する。
13	世田谷	世田谷	IBASHO	つるまき・子どもの声ネットワーク	子どもを核に地域の大人たちがつながり合い、育ち合える土壌をつくるために、小学校にひもづく「学校運営」「遊び場開放」「避難所運営」等の既存の組織体や、他の学区区域の団体や居場所等を横断し、年間を通じて小学校や鶴巻区民センター、その他で実施されるイベント等で、地域の子ども・子育て家庭およびそれを見守る人たちとともに、「子どもの声を聴く」「子どもの体調不良やケガなどの対応を学び、AEDについても知る機会を設ける。茶道教室での茶道体験、野球、サッカー、バスケットボールなどの体験ゲーム。お菓子や食品を釣るお楽しみつるほりを行う。
14	世田谷	世田谷	駒沢給水塔風景資産保存会	駒沢給水塔を中核とした水道歴史遺産の保存活用	年4回の新聞発行、地域のイベント参加を通じ、貴重な近代産業建築でもある駒沢給水塔とその周辺環境を未来に受け継いでいくべく活動している。また近隣小学校の児童には、事前が学習資料を配布し、東京水道局のご協力を得て、身近な風景と水道の関わりについて学べる構内見学の機会を設けている。さらに、応急給水拠点でもある駒沢給水所の訓練には地元の参加協力を促すなど、様々な角度から給水塔の存在意義の周知とともに、有形登録文化財の認定も視野に入れた講演会や、多摩川から給水所へのウォーキングや他の水道施設へのスタディツアーの企画なども行っていく。
15	世田谷	世田谷	桜町会	人と人が出会い、つながり、地域のコミュニティの活性化を目指す	7月下旬：桜会館で、高齢者の運動不足や腰痛による外出不足を解消するため、体を動かす交流を目的とした「背骨コンデショニング」というテーマで、講演と実技を行う。10月中旬：桜会館で「トールイベント」。伝統工芸作品の制作を通じて、近隣住民と顔見知りになり相互の絆を深めていく。12月：「親子の防災」桜木中学校にて乳児から小学生の親子と共に防災の知識を習得します。子供の命を守るために必要な防災意識を講演会で習得し、参加親子が共通の防火防災をきっかけに相互の共助関係が構築していく。キッズスペースも準備。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
16	世田谷	世田谷	さくらっ子体験教室事務局	さくらっ子体験教室	地域の方に講師やスタッフをお願いし、桜小学校の児童を対象に昨年度に引き続き、お手紙教室を実施します。今年度も人と人の繋がりテーマにし、子どもたちにSNSでは味わえない講座を、低学年と高学年に分けて開催します。その際に、子どもたちは家族や友達に想いを馳せ、優しい気持ちで作品に向かいます。その様子を地域の方々に触れることによって、大人も元気をもらいます。この交流をきっかけとして、地域をより活性化させていきたいと思います。
17	世田谷	世田谷	世田谷区立桜小学校 おやじの会	世田谷・桜 子どもたちと学校地域の連携事業	桜小学校在校生の保護者を中心となり、学校や地域と連携を深め、子どもと地域の安全のためになる活動やイベント開催を行う。 ・児童登校時の立降、パトロール、交通安全活動 ・学校行事時の交通整理、周辺の安全確保 ・地域行事のサポート、児童の参加支援 ・災害時、地域の避難所となる学校での避難所設営や運営の訓練、支援 ・児童やその兄弟、地域住民を参加者に含めた交流イベントの開催
18	世田谷	世田谷	松丘町会	地域コミュニティ活性化事業	・子どもからお年寄りまで世代を超えて共に楽しみ健康維持していけるイベントとして、秋に桜小学校遊び場開放運営委員会と共催で「モルック大会」を開催する。 ・地域の子どもたちが松丘界隈を歩きながら多くの人と出会い、災害時に一時避難させてもらえる店舗や施設も知ってもらえるよう、3月に「子どもスタンプラリー」を開催する。
19	世田谷	世田谷	経堂アトリエ	ご近所大学経堂キャンパス	誰もが先生・生徒となり、ご近所のように気軽に参加できる場として「ご近所大学経堂キャンパス」を掲げ、セミナー、ワークショップ、交流会等を通して地域のヒト、モノ、コトの資源活用、魅力アップを図ります。「ご近所大学経堂キャンパス」ではご近所の方が先生、又は生徒となり、ウクレレ教室、ステンダグラスワークショップ、英会話教室、自主映画上映会、絵画展覧会等を行い各回10名程度の参加を目指しています。又、春夏秋冬の季節ごとに各活動と一緒に会する「フェスタ」を開催し、地域にも広く聞き交流を図ります。年度末には、1年を通して活動を記録した小冊子を作成し、ご近所の皆様に配布させていただきます。
20	世田谷	世田谷	世田谷区立経堂小学校おやじの会	地域児童の豊かな精神育成と地域コミュニティとの更なる関係構築	小学校、PTA、町会、商店街、まちあそびの会と連携し、目標1回／月のイベントを企画。 生き物にふれ、育て、命をいただくじょうつつかみ取り、清掃前の小学校プールからヤゴを救出する「ヤゴ救出大作戦」、季節感のある「盆踊り」、「ウォーターサバゲ」、「花火大会」、「ハロウィン」、「クリスマス会」、「餅つき」、「豆まき」などを行う。 また、地域児童に非日常の体験を提供できるような事業や学校教育の補完となるような事業を行う。
21	世田谷	世田谷	桜丘1丁目町会レディス会運営委員会	安心して暮らせるまちを目指して、顔見知りを増やそう	5月、8月、11月、2月の日曜日午後の2時間 デイホーム桜丘を会場として桜丘1丁目とその周辺の高齢女性を招待。前半1時間は講演会や講習会として参加型活動を毎回企画して孤立する住民がいなくなることを目指します。後半1時間は健康維持増進のための講座、体操、歌そしてグループに分かれての茶話会で住民相互の交流を楽しみ、ふれあいポリスや桜丘小学校PTA会長による地域の最新情報の報告を聞いて社会のつながりを実感できるようにします。
22	世田谷	世田谷	桜丘小学校図書室開放運営委員会	桜丘小学校図書室開放	桜丘小学校が休みの土曜日に校内の図書室を地域に開放します。 在校生親子と普段は利用できない地域の親子（未就学児、他校の児童など）も利用できます。 ・月1～2回の図書室開放（桜丘小学校のホームページに開放日載せています） ・読み聞かせや本の紹介、ゆったり読書タイム。 ・イベント実施（子ども向け）：本と音楽のイベント「にゃーご」、セタイベント「短冊と笹飾り作り」、夏のイベント「金魚鉢かざり」、ハロウィンイベント「ハロウィン工作」、お正月イベント「お正月飾り作り」、本のしりとりにイベント「しおり作り」他 ※申込みが必要なイベントもあります。詳しくは桜丘小学校ホームページ掲載のプリント参照
23	世田谷	世田谷	桜丘すこやか体操クラブ	レベルの高い楽しい音楽会と交流会	令和7年3月23日（日曜日）に桜丘中学校の音楽室を借りて、地域住民・中学生を対象にレベルの高い楽しい音楽会と交流会を開催予定です。特に遠出のできない高齢者は、毎年このレベルの高い楽しい音楽会を聴き、演奏後の交流会での楽しい話し合い等で、お互いの絆を深めています。更に、今回から、民生委員協議会とも連携して、孤独な高齢者をこの音楽会に誘い出し音楽を楽しんでもらうと同時に、人との絆・連携のきっかけにしていきたい。
24	世田谷	世田谷	じゅんかんチャレンジ桜丘推進協議会	じゅんかんチャレンジ	当活動は以下の事業を計画しています。・「じゅんかん経堂日曜朝市」の開催：経堂農大通り入り口・烏山川緑道において近隣住民を対象とした朝市を開催。生ごみ肥料を使う生産者がとれたての野菜を販売します。（12月） ・「環境・食育授業」の実施：区立桜丘小学校の6年生を対象にSDGs、世田谷の農業、食品ロス等をテーマに授業を行います。 ・「じゅんかんフォーラムニュース」の開催：東京農業大学において広く循環型社会を目指す関係者を対象にフォーラムを開催します。（9月） ・情報誌「じゅんかんニュース」の発行：活動の広がりを目指して情報誌を発行します。（年1回）
25	世田谷	世田谷	世田小地域ネット「いぶき」	つなげよう地域と世田谷小	学校外周の大型掲示板を利用して地域の行事、町会活動、交通安全運動、防犯、防災、リサイクル活動の広報を行う。夏に実施する納涼屋外映画会は世田谷八幡宮土俵を借りて、地域の住民が参加して顔見知りを増やし、防犯や防災広報し一時集合場所の周知に役立てる。年給に行う世田谷小学校児童による年賀状展は児童が作成した年賀状を大型プリンターで拡大印刷し、会員やPTAで掲示作業を行う。地域のFM放送を通し、見学者に災害時の避難所としての世田谷小学校を認識してもらい地域の安全や、防災の向上に役立てたい。
26	世田谷	世田谷	特定非営利活動法人 せたがや防災士会	地域防災力向上を高め、知識・技術の向上を目指した学習会等の開催	①防災講演会1 6月頃「世田谷区の防災を学ぶ」または「世田谷区の避難所運営マニュアルを学ぶ」会場未定、世田谷区の防災について学ぶ。 ②防災研修会1 7月頃「災害対策の基本と実際」世田谷区の被災想定を知り、首都圏直下地震を踏まえた災害対策、備えについて考える。 ③防災研修会2 9月 頃昨年度に見直された「避難所運営マニュアル」について、内容を確認し、具体的な運用の仕方を考える。 ④防災研修会3 10月頃 近年関心が高まっている「災害時のトイレ」について過去の被災地の状況から、避難所や在宅避難時にどのような対策が必要か学ぶ ⑤防災講演会2 11月頃を予定「ファーストエイド」場所は未定。障害のある人も無い人も一緒に学ぶ救命救急講座の開催。 ⑥防災講演会3 12月頃を予定 昨年に続き「防災と福祉」分野から災害時に必要な障害者・高齢者への配慮について講演会を開催。地域防災関係者や障害当事者等に呼びかけ一緒に災害への対応備えを学ぶ ⑦防災講演会4（映画上映会）1月頃に予定、東日本大震災関連のドキュメンタリー映画「生きる」の上映会を実施し、上映後に制作関係者から話を聞き、日頃の防災に活かす。 ⑧防災イベント1、「気象科学館」施設見学会、気象災害について学び、防災に役立てる。以上すべて地域防災・避難所運営に関わる方、地域住民と一緒に学び災害に備える。
27	世田谷	世田谷	特定非営利活動法人世田谷桜丘まちづくり	地域内道路への愛称募集事業	日程：6月より、名称を募集する道路の特徴などの調査を行う。 8月～9月に道路名称の募集を行う。 10月～11月に集計して、各名称を発表、地域に周知する。 12月～1月に道路名称の表示板を道路ごとに設置する。 次年度以降も、今回対象にした道路以外の道路の愛称をつけていく。また、道路愛称を周知するためのウォーキングラリーなどに発展させていきたい。 対象：地域住民と小中学校に、道路愛称の募集を行います。 内容：応募のあった案から各道路の愛称1点を選び、道路の愛称とする。その後、周知のための案内板を道路に面する住民の協力を得て、塀や敷地内に設置する。東電などの電柱なども、掲示可能かも打診する。
28	世田谷	世田谷	宮坂楽々倶楽部	健康と安全安心講座	地域の高齢者を対象に参加者の外出を促し、人生100年時代に則し、脳を活性化させるように、地域の方と共に講演と笑いを通じて、健康な心をつくり地域のコミュニケーションの向上を図ります。そして、この地域で多発している特殊詐欺の防止に役立つように、安全安心な町づくりを目指します。開催は、5月（落語の会）、9月（福トレ教室）、11月（温泉の話）、R6年1月（新春落語の会）、3月（100年時代の生き方パートⅢ、以上5回計画しています。5月R6年1月の落語の会は経営者すらん会館、他はチャームスイート経堂で開催します。
29	世田谷	世田谷	タウンズエイト	経堂・宮坂・桜丘スタンプラリー	各町会ごとの集合地点からスタートし、8町会内に設けられたスタンプポイントを巡り、馬事公苑前のけやき広場をゴールとする「スタンプラリー」を実施する。スタート地点及び各スタンプポイントでは各町会の役員などが対応する。また、イベントを開催にあたっては経堂地区に拠点屋を置く（企業、事業所及び団体等）などに協力を仰ぎ、提供された物品などを参加賞として参加者を全員に配布します。昨年から、雨天による中止を回避するために予備日を設け、確実に実施できる体制を整えます。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
30	世田谷	世田谷	世田谷ゴミ拾い研究所	地域の清掃事業、小学校での出前授業	・学区内、公園の清掃活動を月に2回程度をおこなう。 ・町内の歩道全般の清掃活動を月に2～3回おこなう。 ・アルミ缶、スチール缶の回収とリサイクルを月に2～3回おこなう。 ・清掃活動や、ゴミ問題の有識者を講師として招き、講演会とゴミ拾いをセットにしたイベントを地域の公立小学校でおこなう。 ・小学校4～5年生向けのゴミ問題をはじめとした、地球温暖化への取り組みについて出前授業をおこなう。
31	世田谷	世田谷	繋組	地域と子供たちの未来を繋ぐプロジェクト2024	駒籠小学校の在校生・卒業生の父親が中心となり、地域の方・学校教職員もメンバーとして活動している駒籠小学校おやじの会「繋組(つなぐみ)」による、子どもの健やかな成長と地域の健全な発展をめざす年間事業です。 ・地域行事・避難所運営訓練への運営・参加協力を通じた地域との交流(スタンドバイブ操作訓練(年1回)等) ・地域と学校の子ども・保護者を繋ぐワークショップ等の開催(8月、11月予定) ・町内会の協力をうけながら子どもたちとのイベント、学校へのお泊り体験、やきいも提供など(10月予定) ・スポーツ活動を主とし、会員に問わず地域の方の参加を広く参加を募り活動(昨年実績:会員以外の参加者約20名)、またオール世田谷おやじの会・世田谷区小学校PTAや他校団体との交流(年3回程度) ・活動計画検討にかかる会館使用、活動案内・報告にかかる広報誌作成・報告会の開催など(年6回程度)
32	世田谷	世田谷	上馬東町会	第10回上馬公園「自然と親しむ体験フェスタ」	10月に上馬公園で誰でも参加できる「自然と楽しむ体験フェスタ」を実施。」公園の柿の木を使った柿もぎ体験、参加記念渋抜き柿プレゼント、在宅業養士会による柿しじみを発行し、毎号保管し料理をしているとの声もあり好評。さらに普遊びなど、今の大人たちが子どもも頃体験していたことを地域の子どもたちにも体験する場をつくり、伝える。あわせて災害時に助け合える関係づくりをすべく、行政(警察署、消防署、まちづくりセンター)や電力、ガスのインフラ事業会社が災害時に備える展示説明をする。近隣小中PTA、中里商店街の協力を得て模擬店を出店する。ハロウィンの時期に重なるため役員が仮装し、来場者も楽しんでもらう。川場村産直販売コーナー、古着等の回収も定着し今年度も実施する。参加者も年々増え2019年は1000名を超えた。しかし2020～2021年はコロナウイルス感染状況を鑑み中止。2022年に再開し、今年度に至る。
33	世田谷	世田谷	グループippo	地域みんなで考える「飼い主のいない猫のコト、デキルコト」	①地域住民と連携した地域猫活動の推進 ②飼い主のいない猫に関する「わかりやすく正しい知識」の普及啓発活動 ③関心の輪を広げるためのPR活動(イベントや交流会)を開催し、相談しやすい環境をつくる
34	世田谷	世田谷	小泉公園ふれあいフェスタ実行委員会	小泉公園ふれあいフェスタ2024	10月5日(土)の午前10時～午後3時に、区立小泉公園で町会と公益団体が主体となって「防災・防犯・環境」をメインテーマに子どもも大人も楽しめる「お祭り」を開催します。地域の皆さまとともに多様な活動を展開します。世田谷防災・消防署・消防団・警察署・清掃事務所の協力を得てAEDや消火器の使用、煙中行動などの防災体験訓練、消防車両・パトカー・白バイごみ収集車などの展示と撮影会を行います。一方でバザーや模擬店などの出店にゲームや演奏会などの催し、またスタンブラーも行う予定です。 万一、当日が雨の場合は区立駒沢中学校に場所を変えて行います。(268字)
35	北沢	北沢	梅丘1丁目町会	梅丘花の会	梅丘地区には障害のある方が多く、災害発生時の避難行動支援への難しさに困難を感えており、日常の交流を深めることを第一と考え、すまいる梅丘、ノテ梅丘との絆を強める中で、避難所運営等の示唆を得る。又梅丘まちづくりセンター・社協・あんしんすこやかセンターが同一施設に入り、福祉の体制が充実しているため、活動フロアを利用される方々とも花壇を話題に交流を深める中で、防災意識の向上や街をきれいになどの啓蒙活動を進める。
36	北沢	北沢	城山小学校 オヤジの会	城山小学校を拠点とした、親子と地域活動を連携・促進する事業	城山小学校に在籍する父親が中心となり、子供たちの健やかな成長と地域活動への連携促進を目指した事業を展開する。 ・小学校行事の機会を主としたイベントやパトロール等で使用するユニフォームなどの作成(夏から秋頃) ・地域行事の手伝い、防災体験、炊き出し訓練等の運営を通じた地域との交流(10月頃) ・地域住民や保護者と子供をつなぐ、子供供りの支援やワークショップの開催(9月および12月) ・地域団体やオール世田谷おやじの会等の他団体との交流など、活動計画検討にかかる会場使用、活動報告会や懇親会の開催など(通年)
37	北沢	北沢	池ノ上イメージアップ推進協議会	池ノ上のイメージアップ推進	①4月、さくらフェスティバル(商業会と協力した春の活性化イベント) 会場準備から清掃と地元中学校茶道部有志とコラボした野点茶屋を提供。 ②7月、池ノ上から世界のケイザイを考えてみる(講演会) 池ノ上在住の講師を招き、小中高生や大人などすべての地域の方々を対象に、日々の生活から世界経済に繋がる疑問やいまどきのケイザイを意見交換しながら一緒に楽しむ。学ぶ。 ③10月、ハロウィンの夜を楽しむ(地域商店街と協力した秋のイベント) 地元小学校・保育園・幼稚園や商店街と協力した手作りの飾り物で彩り、地域住民・PTA・児童館・青少年交流センター棟によるゲームコーナーを設置し楽しむ。
38	北沢	北沢	池ノ上こどもとまちプロジェクト	子どもをまんнанかにまちをつなぐプロジェクト	池ノ上小学校新校舎完成に伴い、ようやく子どもたちが池ノ上のまちで成長できる本来の環境に戻ります。これあわせ、子どもが地域のつながりを強め、顔と顔が見える関係性を築いていくことを目的とした活動を行います。 ①池之上小仮校舎ありがとう花火:仮校舎として使用した北沢小学校を会場に、登下校の見守りをしていただいた地域の方々で7月に校舎への感謝と地域のつながりを深める花火イベントを実施します。 ②池之上小新校舎たのしみまつり:新校舎での授業再開に先立ち、8月に学校、商店街と連携して多世代交流イベントを開催します。子ども、町会、商店街など、池ノ上のまちが一体となる土壌づくりを目指します。
39	北沢	北沢	世田谷伝統芸能に親しむ会	日本舞踊を通して、伝統芸能を身近に感じてもらい地域を元気にしよう	核家族化で、身近に祖父母がいない子どもが増える中、子どもたちにも日本舞踊体験を通じて、高齢者の方々をはじめ、多世代での交流を目的としてふれあい体験を行います。 7月:町会と協力し、地域の方と日本舞踊体験と盆踊りを実施 9月:障害者施設入所者と地域の子どもたちとの踊りを通じた交流 11月:子育て団体と連携し、子どもや子育て世代を対象とした日本舞踊体験 1月:高齢者クラブの方々や健康づくりのための舞踊体験 町会や高齢者クラブでの披露の場やワークショップなどを設けるなどこの活動を通じて子どもたちにも年齢の離れた方々との関わり方などを自然と学ばせ、社会貢献を担う人材を育成することがねらいです。
40	北沢	北沢	代沢子育ておうえんだん	代沢こどもフェスin東地区会館	代沢地域には、児童館がありません。そのため私達は、地域の子育て支援団体が集まって、「代沢子育ておうえんだん」を作り、地域の人のたちと一緒に、子育て中の親子と小学校低学年の子ども達とその保護者が、一時楽しく過ごせる機会を作るため11月に「代沢こどもフェスin東地区会館」を高齢者クラブや町会の協力を得て開催しています。歌唱指導をしていただき一緒に歌ったり、人形と触れ合ったりするワークショップも行います。手作りおもちゃ、手がた足がたのアートを作ったり、日本の伝統芸能に触れたり、わらべうたを通して親子が触れ合いながらできる遊びをします。去年から、ポツチャとドライブミュージアムゲームが加わりました。同じ場所に集い、楽しく過ごす時間を共有することで、人と人が繋がり、絆を深めるきっかけになり、安心して地域に馴染んでいけるようになりたいと思います。
41	北沢	北沢	代沢こども広場	赤ちゃんの感性を育てる事業を通じて地域との交流を深めよう!	①「みんなのバイオリンコンサート」実演:社会福祉協議会の特技ボランティア(代沢中町会在住) 7/7(日)会場:代沢まちづくりセンター 対象:0才～小学校低学年 内容:鑑賞だけでなく、観客も一緒に手拍子や歌で参加したり、出演者とのやり取りも楽しい一体感あるコンサートにする。 ②「ペーパーミニシアター「あ・の・ね」とワークショップ」実演:劇団ひまわり 9/29(日)会場:代沢まちづくりセンター 対象:0才～3才 ③「親子で楽しむコンサート～おんがくとあそぼう～」とワークショップ 実演:スイートハンド 12/1(日)会場:代沢まちづくりセンター 対象:0才～小学校低学年
42	北沢	北沢	代沢中町会	快適に暮らせるための安心・安全なまちづくりをめざす	町会活動の一つにある9月実施の「鎮守の社防災フェス」では、町会員並びに近隣住民の方々に呼びかけ、発災時に備えるため、スタンブラー形式の防災訓練(初期消火・救命救急・通報・起震車体験等)を体験してもらう。また、「簡易トイレ設置」「発電機器の操作」「スタンドバイブ操作訓練」などを体験してもらうことで、共助の意識向上やコミュニティ醸成を図る。・毎週防犯・防災パトロールを実施し、町会エリアの見守りや啓発活動を行うことで、安全安心な地域づくりを目指す。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
43	北沢	北沢	世田谷代田SAP	世田谷代田を住みよく安心なまちにしようプロジェクト	①壁画メンテナンス…世田谷代田駅周辺七側道の壁画のペンキ塗り(修正＆新規)作業を、春秋の年2回、参加者を募って行います。(春は実施済、秋は11月予定)一般の方大歓迎、当日通り)がかかった方も参加可です。 ②だいたい田んぼ 代田4丁目の世田谷の世田谷代田駅続きにある「代田富土見ろ広場」の一角の小さい田んぼに、毎年6年に田植え、秋に収穫祭行います。ぜひ、お子さんをご参加ください。 ③だいたいフェスタ 昨年4年ぶりに代田小学校で開催した「だいたいフェスタ」は延べ200名来場者で大盛況となりました。今年も12月初旬に実施予定です。代田地域の子どもたちと地域住民の絆をはぐむ子ども祭りです！ ④今年は壁画作成20周年、記念行事やイベントも計画中です④ワークショップ 年2回、専門家の方を講師にまちづくりや地域の防犯・ネットワーク作りについてワークショップを開催しています。今年は秋と冬に実施予定です。
44	北沢	北沢	おはなしカラフル	絵本や紙芝居で地域の仲間とつながろう！	小学生の保護者向けには、「絵本の勉強会」として毎月の学校での絵本や紙芝居の読み聞かせに役立つ講習会を開催します。また「おはなし会講習会」として乳幼児から大人まで楽しめるおはなし会を開くための実践を含めた講習会を開催します。その他、児童館や社会福祉協議会などが主催するイベントで主に乳幼児を対象、NPO法人がこども劇場せたがやが主催するイベントでは赤ちゃんから大人までを対象としたおはなし会を実施します。
45	北沢	北沢	代田小おやじの会	代田小における、子供たちのための学校・地域・家庭の連携事情	小学校やPTA、町会、地域団体、消防等と連携して、3か月に1回程度のイベントを実施する。具体的には、定期に開催される地域主催の避難場運営委員会への参加、地区班同士のつながりを再認識し、強化するための水てっぽうイベント(7月)や、災害時にも対応できるよう防災訓練を兼ねた大釜や飯盒を用いた食事作り、災害時に用いるテントを使用した校庭での宿泊訓練を含めた校庭キャンプ、代田地区の地域団体の催しであるだいたいフェスタ(当会は共催)への参加(12月)、小学校のプールを用いた釣りや遊びを行う等、学校行事とは異なる視点で、楽しみながら学びつつ、地域にかかわるあらゆる人・団体と連携する事業を行い、子供にとって安心・安全な地域づくりの実現を目指す。
46	北沢	北沢	代田睦会	代田の魅力を知ってもらおう	代田睦会は代田地区をはじめとした地域住民の皆様と交流・お手伝いを通じて絆を広げる活動しています。 また、広報活動として、代田八幡神社で行われるお祭り(9月)や盆踊り(7月)餅つき(1月)・世田谷餅まつり(2月)などに多くの方々に集まっていただくための広報活動を目的として、パンフレットなどを作成・配布をしています。
47	北沢	北沢	東北沢睦会	東北沢を再発見	メンバーは、東北沢自治会・東北沢商店街などの運営に参加しているため、多くの東北沢のイベント・行事に参加するきっかけになるように東北沢の魅力アピールしていきます。地域の方々へ東北沢地区で行われるイベントを知って貰い参加してさらに一緒に運営にも参加してもらうきっかけを作るために広報紙(ポスター・チラシ等)などを作成して北沢1丁目・3丁目の住民・店舗に配布します。 東北沢睦の様々な活動(お祭り・餅つき・お花見、他団体主催の北沢祭り・ありがとう祭り・ラジオ体操等)に、参加、お手伝い、ご協力頂くことで、地域の交流の場を活性化し、地域全体で交流を深めて参ります。
48	北沢	北沢	下北沢リンク・パーク実行委員会	道路事業用地の活用による繋がりづくりと下北沢のまちづくりの今後の展望	2019年から活動を継続している。道路事業予定地を活用した下北沢リンク・パーク(北沢2丁目)において、定期的(週1回程度)に休憩スペースとして解放するとともに誰もが参加できるイベント活動を月1回程度、他団体と連携して行う。まちなかで誰でも休息ができて、交流のきっかけとなることをねらうソラうすプロジェクトを昨年から継続して進めていく。下北沢と三軒茶屋駅間のバスの利用状況を把握し、過年度に行った自動車の交通量調査結果とあわせて将来の下北沢駅周辺における人と車の流れについて検討を行い、意見交換等を通じて多くの方と議論を重ねていく。
49	北沢	北沢	NPO法人ジョイントT・M	「ここからカフェ」～お茶を飲みながら 何でも話そう～	現在行っている下記の事業を継続していきたいと考えている。 ・毎月第3金曜日13:00～15:00にうめとあひ研修室で「ここからカフェ」を開催。毎回15名前後の地域の方が参加。 ・2012年より12年間継続し、2024年5月現在で116回目となる。＊9年間は上北沢にある社会福祉協議会の「ふれあいの家」で開催し、現在うめとあひに移った。 ・対象者は、心に不調を訴える方、孤独を感じている方、楽しい経験をしたい方など、どなたでも ・内容は、前半は様々な分野の講師をお招きし、笑いヨガ、音楽療法、アロマセラピー、ボードゲーム、パステル画、コラージュなどのプログラムなどの体験、後半の1時間は、小グループで不安なこと、近頃思ったことなどを話し合う。
50	北沢	北沢	健康ウエンズデイ運営委員会	健康ウエンズデイ	・毎週木曜日に、世田谷区梅丘中学校体育館にて、ショートテニス・キンボール・卓球等、子供から高齢者まで気軽に楽しめるスポーツ体験の場の創出・提供 ・キンボール体験会を9月に行い、キンボールの普及と共に活動仲間を増やしていきたい。 ・ポッチャ体験会を10月に行い、ポッチャの普及と共に活動仲間を増やしていきたい。
51	北沢	北沢	松原5・6丁目自治会	第9回松原の文化祭「ふれあい絆フェスタ」	10月19日(土)松原地区にある都立光明学園において地域の子どもから高齢者までが一同に集うイベントを開催し、地域住民同士のふれあいの場として活用することで、多世代の交流を図る。楽器の演奏、ダンス、声楽(以上ステージ使用)、書画、写真、手工芸品、陶芸など作品の発表、フリーマーケットなどの開催を行う。
52	北沢	北沢	松原三・四丁目自治会	地域の子どもは地域で見守る「すくすく育て“松原っこ”」	毎月、通学時の見守り・防犯パトロールを定期的実施し、子どもたちの安全を確保する。また、11月に井田児童遊園で地域住民と子どもたちのふれあいの場として「わくわくバスフェスタ」を開催し、世代を超えた交流を図るとともに地域の絆を深めていく。
53	北沢	北沢	松原二丁目町会	落書き消し	町会や商店街、高校、企業の様々な団体、住民が参加し、地域の清掃活動、3月の落書き消し、通年のシールはがしや防犯パトロールを行うことで環境美化や防犯に対する意識を向上する。また、地域住民の取り組みについて理解を深めてもらう。またそのために回覧板、掲示板を活用する。
55	北沢	北沢	明大前駅周辺街づくり協議会	この街ならではのイベントを通じて、災害時に備えて仲間になろう	7月の七夕まつりでは小学校、保育園、明大前駅通路、市民緑地に竹を設置。街に対する要望を短冊に書いてもらい竹に短冊を飾ってもらい広く街の声を収集します。正月作り(年末年始)は門松作成を園児、小学生と行い日本の伝統行事を通じて「交流の場」を作ります。また、門松の竹は再利用して竹灯籠を小学校と作成。3月11日に竹灯籠まつりを開催。災害時の「協力の灯」として点火します。10月には全年齢参加型事業「震災対策用井戸スタンプラリー」を実施。町会の協力を得て井戸の所有者に協力を要請します。井戸の種類がわかるマップと井戸の種類がわかる旗を作成し、旗のデザインは公募し震災対策用井戸の周知に役立て地域の絆を深めます。
56	北沢	北沢	赤堤1丁目町会	サウンドスケープIN赤堤	赤堤1丁目町会ではサウンドエスケープIN赤堤コンサートを年間3回以上、これまでに52回開催し、近隣の皆様楽しんでいただいています。今年度は10月14日スポーツの日に声楽とピアノ、12月8日(日)にマンドリンオーケストラによるXマスココンサート、2月に小編成吹奏楽演奏会を開催予定です。会場は赤堤小多目的室、東京新教会です。「赤堤1丁目を中心とした周辺に住まう子どもから高齢者の皆さんに気軽に歩いていける場所で一流の音楽を聴いていただくこと」がスタート時からコンセプトです。演奏を聴くだけでなく、縦横の歴史や時代背景など、演奏者による解説等も好評です。
57	北沢	北沢	赤堤に文化を！六所の森の会	第38回六所の森クラシックコンサート	赤堤2丁目にある六所神社境内の神楽殿を舞台にプロのアーティストによるクラシック曲を中心とした演奏会を開催します。秋の夕暮れ時、かがり火の中、聴く幻想的なコンサートは忘れられない思い出となります。令和6年10月13日、入場料無料で日没開演。昨年は、楽器バンドネオンによるアルゼンチンタンゴをお届けしました。今年の第38回は、珍しい楽器スティールパン(Steelpan)によるバンドの音楽をお届けします。ドラム缶から作られた音階のある打楽器。独特の倍音の響きを持った音色が特徴。カリブ海最南端の島国トリニダード・トバゴ共和国の世界をお届けします。また、八丈町との長年の連携も深まっており、八丈太鼓の演奏で来場者を迎えます。今年も新しい内容に挑戦します。
58	北沢	北沢	特定非営利活動法人せたがやオルタナティブハウジングサポート	町会と連携して進める地域の防災活動PARTⅪ	①昨年度の地区防災計画の骨子をもとに、地区防災計画案を作成する。テーマは(1)「消火活動」から2項目(2)「安否確認と情報共有」から3項目(3)「要配慮支援者」から1項目とする。 ②この計画案を町会全体に回覧、意見を集約し地区計画案を完成(前半期)。区との折衝に入る。(①、②とも町内会住民を対象) ③毎年恒例の防災活動として、参加人数を増やすための魅力的な防災訓練の企画(初期消火訓練/安否確認訓練/救命救助訓練)準備、周知、実施後の振り返りを行う。(6月、10月、2025年2月、町内会住民を対象)
59	玉川	玉川	奥沢地誌保存会	郷土奥沢の歴史関連資料の収集及び利活用・普及活動	1. 本会主催又は共催の歴史展や歴史講座などの開催。 本会主催の歴史講演会を、年2回(10月と2月を予定)奥沢地域に居住する方を対象に奥沢地区の公共施設の会議室を借用して開催する。共催又は協力の歴史講座や歴史展示は、共催先の要望等により随時積極的に開催する。 2. 地域内学校への郷土の歴史を知る講座・授業の支援などの活動。 地区内の3小学校は7月に3年生を対象として授業、私立学校は年4回の歴史講座。 3. 会ホームページの内容充実と閲覧者との交流促進を通年で実施。 4. テラシ、リーフレットの作成掲示等により、本会活動の周知・広報と、行事等への参加・協力の呼びかけに活用。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
60	玉川	玉川	みかも保存会	奥沢海軍村当初の建物と縁を残しつつ、その歴史をも伝え残していくために	区の地域風景資産「奥沢海軍村ゆかりの風景」を構成する海軍村の建物は、いまでは3軒を残すのみで、その中でも一般公開しているのは「読書空間みかも」だけとなりました。奥沢の歴史をずっと見つめてきた建物や庭の木々をこれからも維持し、また私設図書室として広げてきた文化芸術その他にかかわる活動を拡充するため、新たに3つの事業に着手します。・小冊子「みかも」(仮)の作成(3月) 建物や関わりがあった人々のごことを記録し配布・みどりのお手入れday(7月・12月) 近隣の方など草木の手入れと交流を図る・絵手紙ワークショップ(9月) 手紙文化を若い人たちに知ってもらえきかけたい
61	玉川	玉川	ここからカフェ九品仏	ちょっと息抜きしたい、話したい場所 ここからカフェ九品仏	月に1度(年10回)原則第4土曜日、九品仏複合施設の活動フロアで、どなたでも参加出来るサロンを開催します。地域で活動されている「東洋医学のインストラクター」に健康の話を聞いたり、「新しいすで活躍している方」を紹介したり、「閉談会」など様々な方たちの興味やアンテナに届くよう毎月異なるテーマを設け、講師を中心に話し合い同じ地域の方同士が気楽に集い、知り合いになれる場所を提供。老若男女、障害者にも楽しく参加いただけるよう、EV使用、誰でもイイの完備の複合施設で開催。地域の方々が地域で開催されているサロンを知る機会になり地域の輪が広がり、互いを助け合う共助に発展することを目標にしています。
62	玉川	玉川	子ども会少年団を育てる世田谷センター	地域に子どもの異年齢集団を育てよう	異年齢の子ども達による集団活動を育成する事業。具体的には月2回近隣の公園での外遊びや、地区会館等を利用し、ギターを弾いたり、ボードゲームをしながら思春期の中学生と指導員が話し合う月1回の中学生会、本書まで何回も会議や訓練を重ねて仲間意識を育んで臨む3泊4日の夏のキャンプ、近隣の商店街のハロウィンパーティーへの参加、クリスマス会、2日間にわたり設定したテーマについてみんなで学ぶ青空学校、その他、地域のイベントの盆踊りのお手伝いや、新春ことま祭りでは小中学生が中心になりゲームコーナーを担当。秋には遠足をかねて代々木公園のあそび万博へ参加。地域からひとりぼっちの子どもをなくすために、年間を通じて様々な活動を行っています。
63	玉川	玉川	玉川田園調布防犯パトロール隊	「安心して暮らし続けられるまち」をテーマに＜絆＞を多世代に広げるまち守り活動	①防犯パトロール活動の継続と犯罪発生データの蓄積による予知防犯を目的とした広域データの分析(毎月) ②安心・安全まちづくりニュース」の発行と事務局会議によって地域の安全に関する情報共有を進め、防犯パトロール隊員の拡大を図る。(毎月) ③安心・安全まちづくりに対する関心を高めるために防災、交通安全、高齢者・子どもの見守りをテーマとしたシンポジウムを開催し、参加者の年代層を広げ地域の絆づくりを進める。(9月と2月) ④周辺町会及びPTA、玉田シニアサロンと連携し、防犯パトロール活動のサインである首下げ防犯カードの周辺地区への普及を図る。(通年)
64	玉川	玉川	尾山台小学校おやじの会	地域の方々と共に子供達に様々な体験の場を提供	尾山台小学校及び地域で開催される行事やイベントに縁の下の方たち、時には主催者として参加し、子供達や地域の方々に文化、スポーツを体験できる場を提供していきます。「サバイバルキャンプ」では小学校体育館や校庭を利用し、地域の子どもたちやその保護者を対象に災害時の対応を経験してもらったり防災意識の向上を図っております。「ウクレレキッズ」は地域のこどもたちと保護者を対象に希望者を募り、6月～10月に小学校や中学校にて練習会を実施。尾山台フェスティバルをはじめとした各イベントへ参加。また、「E-Oyaji」ではお父さん達の職場体験(裁判疑似体験、建設現場見学等)を行ってもらい様々な経験を積んで自身の将来の参考にしてもらいます。
65	玉川	玉川	尾山台中学校おやじの会	花壇づくり・焼き芋づくりを通じ地域の方々と共に生徒達に体験の場を提供	尾山台中学校及び地域で開催される行事やイベントに縁の下の方たち、時には主催者として参加し、生徒達や地域の方々に文化、地域連携を体験できる場を提供します。11月の初めに「花壇づくり」焼き芋づくりを同日開催で企画し、事前にチラシ配布告知、「花壇づくり」は商店街や近隣住民と生徒達と協力し、一緒にハンジー・チューリップなどを植えます。春先の入学式前後で開花し、学校沿道が色づくことで、地域の美化意識の促進を図ります。「焼き芋づくり」では校内に一部室を作り、食育として生徒と一緒に焼き芋づくり体験し、出来上がった焼き芋を生徒および地域、近隣、商店街の方へ提供します。花壇や焼き芋を通して生徒は地域住民と交流し、将来に生きる貴重な経験をしてもらいます。
66	玉川	玉川	おやまダイブ	様々なテーマで多世代がつながり暮らしを楽しむ豊かな「まちの活動」	地域住民での住民活動には趣味や学び、防犯や清掃など、様々なものがあるが、世代によって参加しやすい形が異なっていたり、それらの活動どうしの横のつながりも得られにくい。そこで、暮らし「まち」で顔見知りをもっと増え、主体的な活動が連鎖的に生まれていくようなプラットフォームの形成を目的とする。そのために、地元の町会や地域活動とも情報交換を行うなど積極的に連携を図りながら、納涼まつりならびに尾山台フェスティバルで地域の方々に向けてプラットフォームの紹介パネルを使って認知度を高め、潜在的なアイデアも聞いていく。2月には、町会と連携してワークショップを開催し、参加者同士で意見交換する機会を設ける。さらに地域の様子や成果をニュースレターにまとめ、町会回覧等を通じて地域に広く周知する。
67	玉川	玉川	玉堤小コミュニティ	玉堤小学校と地域をつなぐ活動	玉堤小学校の通学区域を主な活動範囲として、町会や玉堤小学校、同PTA、同おやじの会、玉堤みどり会などと協力して、広報紙「玉堤小通信」の年6回発行、ラジオ体操、餅つき体験を開催し、様々な方へ参加を呼びかけ「顔の見えるお付き合い」の輪を一層広げて、子どもたちの安全と地域の防災防犯に役立てる。
68	玉川	玉川	等々力小学校おやじの会	子供の健やかな成長を目的とした親と学校、地域の連携	1 等々力小あひさつ活動を自治会の掲示板に掲載しおやじの会も参加することにより、近隣住民および自治会とのコミュニケーションを促進する。 2 近隣自治会主催の防災訓練、避難所運営訓練に参加し、有事の際には円滑に行動できるよう連携を強化する。 3 学校行事のライブ配信により、地域に開かれた学校づくりを支援する。 4 等々力小学校PTAおよび近隣児童館のイベントに協力し、児童と地域住民とのふれあいの場を増やす。
69	玉川	玉川	おでかけサポーターズ	一般公共機関を一人で利用困難な方々が自由に外出し自立した生活を実現する。	玉川地域の方々に(等々力～ニズ玉川往復)で毎月第二水曜日に、社協、野毛町会、尾山台商店、野毛商店、デーホーム玉川、玉川地区民生委員、まちづくりセンター、地域ボランティアと連携しておでかけバスを走らせることによって地域コミュニティを構築していきます。
70	玉川	玉川	特定非営利活動法人ら・ら	地域のみんなで健康づくり in 菜ちん堂カフェ	特定非営利活動法人ら・らの拠点である菜ちん堂カフェにて「地域住民の健康づくり」をテーマにしたイベントを開催します。今年度は、歯磨き講座やマッサージュ講座を新設し、華道など内面から意識した健康だけではなく、ご自身の日々の健康づくりにつなげることで地域住民の活性化を目指す。イベント情報はポスターを制作し、SNSでの宣伝、チラシの配布をしていきます。 ・7月 各月のイベントについて説明会を開催。 ・8月 様式呼吸から自律神経を整えるポイント講座を実施予定。 ・9月 歯の健康保持、習慣化を意識した講座を実施予定。 ・10月 華道を通してメンタルケア講座を実施予定。 ・11月 アロママッサージュを用いて、施術方法セルフマッサージュ講座を実施、解説予定。 ・1月 華道を通じてメンタルケア、集中力向上につながる書道教室を実施予定。
71	玉川	玉川	中町4・5丁目町会 防犯部	日だまりレンジャーと緑のレンジャーで結ぼう中町コミュニティ	緑のユニフォーム着用して小学校の登校見守り、午後6時帰りの新BOP児童の各家庭への送り届け、毎週土曜日夜間(パトロール)。上記安心安全のための活動のほか、各行事の整備、近隣町会との会合及び活動内容や結果報告としての広報紙の印刷。
72	玉川	玉川	ペット防災たがやネットワーク	ペット防災と防災力のある地域づくりのためのネットワーク	ペットと暮らす人、地域の方々を対象に、ペット同行避難を行うために必要なしつけトレーニング、災害時の自宅、避難所での過ごし方、防災準備などの講習会を10月、11月、2月、3月行う。 避難訓練への参加や模擬避難訓練なども行い避難所でのペット防災のルールづくりを行う。世田谷獣医師会主催の動物フェスティバルではペット防災の啓蒙活動を行う。
73	玉川	玉川	大山みちおこし委員会	大山道場(大山街道の宿場町として発展した用賀エリア周辺の歴史の伝承)	1. 「大山街道歴史散歩」と題した歴史散歩パンフレットを作成し地域の方へ配布(11月、1回/年) 2. 大山街道歴史散歩の講演会・歴史散歩を開催: 専門家による街道の説明を聞き実際に歩く(11月、12月予定 2回/年) 3. 玉川台区民センターロビーで用賀を中心とした地域の歴史と魅力のPR・伝承となる展示会開催(令和7年2月末～3月予定 1回/年) 4. 世田谷郷土資料館・川崎ふるさと館が企画する講演会等に参加し交流を図る(9月～12月予定 1回/年)
74	玉川	玉川	上用賀一丁目まちづくり協議会	上用賀一丁目まちづくり協議会	私学である高等学校の1室をお借りし、毎月スタッフ会議を開き、事業計画を遂行するの話し合いをしています。その結果を地域住民に周知するために、「上用賀一丁目まちづくりニュース」を発行し、一丁目内の各家庭にスタッフがポスティングして行事予告・報告・地域情報を発信しています。住民が知りたい事を学ぶ、専門家による「講演会」、防火・防災に向けた「子供パトロール」「年末パトロール」、地域住民の交流・研修を図る「バズ交流会」、家にこもりがちなる高齢者の野外活動に向けて、町会と共催で行う「グラウンドゴルフ」など、数多くの事に取り組んでおります。
75	玉川	玉川	用賀地区安心・安全推進会	安心・安全なまちづくり推進のため、町会相互の協力及び助け合い	町会・管理組合や地域活動団体等と共に安心安全の啓発等の充実を図るために活動します。現在、考えている取り組みとしては、防災(在宅避難や事前の備えなど)や交通(自転車のマナーや歩行者等の事故防止など)、防犯(犯罪対策や犯罪被害の防止など)等の分野について、地区内で協議して作成したチラシを地域に向けて発信することです。また、地域の共通課題に備えるために、「講演会」(11月予定で講演者決定のち日取り調整)の開催を通して、住民自らが考える力を強化するとともに、専門知識の定着を図りたいと考えています。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
76	玉川	玉川	陽果会	希望 絆 感謝 ～のんびり ひとき～ おたがいさまの会	1. 支え合い交流活動(予約もいらず誰でも参加できる会を月に1回程度、用賀まちづくりセンター3階活動フロアを中心に開催。親しく集い交流。一緒にひと時を楽しむ会、情報交換や演奏会、歌う会などを実施) 2. 犯罪被害者支援ホーディング(古本を通じて犯罪被害にあわれた方々を支援する活動) 3. 交通安全朝顔プロジェクト(交通事故被害児童の残した朝顔を育て、その種を交通安全の願いと共に身近な方にお分ける活動) 4. 性別年齢も肩書きも全て取り払って平らかにお互いにさりげなく、おたがいさまと氣遣い合うことを大切に活動する。
77	玉川	玉川	アクティブチャイルドクラブふたこ	運動を通じて、ストレスに負けない心と身体をつくりましょう！	主に多摩川河川敷の公園や小学校の体育館で、未就学児・小学生を対象に様々な運動やバドミントン等します。単に、年齢や体力レベルに応じて「運動基礎能力」を発達させるだけでなく、異文化(外国人のこども)や様々な学年が集まって運動することにより、自主性や多様性も身に付けます。近年、若い子の多くは、学年ごとにクラス分けされている為、上級生の動きを見て真似る、下級生に教えてあげる、などの機会が極端に減っており、そのようなコミュニケーションも大事だと考えて運営しています。また、季節の催し物をしたり、書初めなど日本の文化活動も良い、子供から大人まで地域住民が繋がりを持って楽しめる工夫をしています。
78	玉川	玉川	NPO法人せたがや水辺デザインネットワーク	せたがや水辺の業校あそびの日と多摩川子どもシンポジウムin世田谷	年間を通じて、毎月第1日曜日に専門家を講師に迎え、地域の自然(多摩川・野川・河川敷・国分寺崖線など)で子どもたちを含めて観察会を行い、年間の活動の集大成として、2025年2月、多摩川子どもシンポジウムin世田谷を行う。講師には、自然環境やまちづくりの専門家(予定)を迎え、子どもも、大人も同じテーブルで語り合える場を作る。
79	玉川	玉川	お舟会	2024 ダンボールボート&カヌー体験会・川と遊ぶほう！	イベントは、2日間実施します。幼稚園、小学生とその保護者を対象にダンボールボートとカヌー乗船体験会を開催します。内容は、10月13日(日)にダンボールのボート組立キットを準備し親子の方々とワークショップ形式で組み立て、野川に浮かべた上で乗っていただきます。10月12日(土)と13日(日)の両日、本物のカヌー乗船体験会を実施します。川遊びの安全確保は、一般財団法人エコロジカル・デモクラシー財団様の指導の元、川に対する勉強会を行います。ライフジャケットもご用意して地元で活躍されている二子玉川カヌー部メンバーがサポートし、安全対策も強化します。開催までに材料の準備、参加者募集をするための告知活動します。ボート制作では、紙製の企業様に参加を呼びかけ、地域住民以外の協力とネットワークを広げていきます。廃材は、地域のイベントアワードに活用予定です。開催後は、問題点、効果があったことなどを差し、次回につなげていけるように地域の壁を緩める活動にしていきたいです。
80	玉川	玉川	スマイルひろば	アパート住民及び近隣住民の地域交流と見守り体制づくり	区営3丁目アパート敷地内の花壇や隣接する緑道に花を植え、定期的にラジオ体操を開催する。また、社会福祉協議会と連携し、交流会などを開催する。そのほか、七夕の会やクリスマス会を実施する。このような事業を通して区営玉川3丁目アパートの住民と近隣住民や保育園等との交流を図る ・ラジオ体操：毎週月曜日・木曜日(雨天中止) ・寄せ植え講習会：6月と11月 ・七夕会：7月 ・クリスマス会：12月
81	玉川	玉川	瀬田町会	瀬田ふれあい運動会	運動会をとおして、地域の方々、子ども達、保護者と共に、競技することによってふれあい、顔見知りになっていく目的があること。また、学校区紹介リレーや地域コミュニティ団体、町会、商店会等紹介もプログラムに含まれており、地域で顔見知りになり地域ネットワークを構築していき、見守り、防犯、防災に強い街づくりを目指します。 参加者数1,000名予定 日時 令和6年11月3日 日曜日(予備日11月4日) 場所 瀬田中学校校庭
83	玉川	玉川	玉川にエコタウンをつくる会	旧玉川高校跡地を二子玉川近隣住民が集う場として再生。未来につなぐ事業	私達は高齢者や子供達が安心して過ごせる場所作りを目指して旧玉川高校跡地の利用法をテーマにワークショップや専門家による講演会などを開催してきた。そこでは図書館など様々な案がでた。今年度はそれらの案を極め、さらに4月から7月までに実施した活動を加えた冊子をつくり、仲間獲得の対象を広げる。 同時に玉川地区のみどりの魅力を紹介したグリーンマップを改訂し区民に玉川の自然を再確認して貰う。作成した冊子やグリーンマップは町会、エリアマネジメント、商店街にも周知の協力を依頼する。また最近各地で課題となっている緑の保全についての啓発的な映画(社人環境再生医の挑戦)を上映し住民と考える機会を作る。
84	玉川	玉川	TAMAGAWA BREW 事務局	多摩川河川敷で地域のつながりをつくる イベントTAMAGAWA BREW vol.6	2024年10月12、13日の2日間、多摩川河川敷のオープンスペースに、近隣地域や多摩川流域で活動する多様な主体が様々なコンテンツを持ち寄って、くつろぎ・交流・体験・発見にあふれるイベントを実施する。具体的にはまき割り、DIY(トンカチ村)、カヌーなどの大人も子供も楽しめる体験や多摩川の野草教室、地元の飲食店の出店などを予定している。(出展者として参加できる機会を広く開きながらも、公共空間を使ううえでの配慮や出展者どうしの関係性づくり、来場者との交流の大切さなどに共感してもらったうえで、出展者と一緒にイベントをつくっていく。また、イベント開催までの企画、準備の段階から毎月、出店、ボランティア運営などに関心がある方などたでも参加できる集いを月1回行っている。(初回は2024年6月24日開催)
85	玉川	玉川	二子玉川大山みちフェスティバル実行委員会	大山みち周知活動(二子玉川大山みちフェスティバル)	地域活動を行う団体・住民が協働して、地域の資産である「大山みち」を周知する活動を行う。10月下旬に、大山みちが通る商店街に、二子玉川小学校の児童が作成したフラッグや絵とろうろを展示する。また、10月末に、大山みち沿いの二子玉川小学校を会場とし、誰でも参加できるフェスティバルを開催する。 それぞれに地域活動を行う住民等が、一緒に活動することにより、まちの歴史を伝承し、互いの専門を活かして地域を活性化する。
86	玉川	玉川	マママラジョ世田谷	世田谷区で毎日の子育てを楽しもう！	9月、3月の防災月間に合わせて防災意識の高まる時期に、親子・プレママ・子育てに関わる方を対象に、子連れでも楽しめるマルシェを開催。世田谷区在住のママ防災士をゲストに子育て世代だからこそ必要な防災に関する講演会をメインに集まった方同士の交流会、子どもも楽しめるワークショップ等も同時開催。主催関係者は世田谷区在住ママなので、子育てに関する地域の情報交換や提供が可能。孤育てにならないためにご近所ネットワークを構築していきます。具体的には地域の町会、消防団の紹介、こぞで広場や児童館情報提供。子ども食堂の情報提供、地域の催しもの参加の誘致 等
87	玉川	玉川	「こどもとわたし」"元気の日"	まったりカフェ	平成27年度より継続している「まったりカフェ」事業は(年4回開催)主に深沢8丁目シェアスペース深沢に於いて、地域の幼児児、子どもとその親が自由に参加し、支援者や地域の方々、参加者同士が、食や遊び、講座などを通じて自然に楽しく交流する活動である。子育てサロンではあるが、0歳から小学生と保護者まで、柔軟に受け入れている。
88	玉川	玉川	桜新町親和会	多世代間が交流する街づくり	・クラブ活動(ポッチャの会)を定期的に開催することにより、多世代のコミュニケーションの場を作る。 ・ゴミゼロ運動では近隣の学生をはじめ5団体が参加し、春川、桜並木等の清掃活動を通して地域の交流をはかる。 ・天体観測会では高校の天文台設備を利用し、高校生、子供たち、PTA、講師等と地元で見える星空を体験し子供たちの夢を育む。 ・落語会を実施して地域の高齢者を中心に笑いと会話の機会を作る。 ・こどもまつりでは12団体が協力し、中心の実行委員会として活動することにより、地域の子供たちとの交流をはかる。 ・『親和会だより』を発行し、地域の歴史や話題、町会のイベント、事業内容を広く知ってもらう。
89	玉川	玉川	NPO法人 世田谷スポ・レクネット	障がいのある人ない人、年齢問わずみんなでUniスポ・レク活動で仲間づくり	年齢や障がいの有無にかかわらず、人々は共に楽しみ、交流できるユニバーサルスポーツ・レクリエーション(ポッチャ、卓上バレー、車いすテニス、ボウリング他)を区内の公共施設にて開催しています。定期的に2か月に1回「uniスポ・レク体験交流会」や秋には貸し切りバスで「せたスポツア」をはじめ毎年2月には車いすテニスのパラリンピアンを講師に迎え「みんなでテニス」を開催します。みんなでテニスは車いすテニスの楽しさや奥深さが体感できます。Uniスポレクは参加者、スタッフが楽しさを共有し互いに多様性を理解し合う交流の集いです。
91	玉川	玉川	正しいラジオ体操普及隊	正しいラジオ体操の普及	・ラジオ体操を通して、地域の交流と絆を深め、仲間意識の促進を図る。 ・児童生徒や地域住民及びスポーツ団体に、正しいラジオ体操の普及と習慣づけを図る。 ・健康に関心を持ち、維持促進の気持ちを育てる。 ・夏休み中学生ボランティア講習会(1回) ・地域のための講習会(年3回)
92	玉川	玉川	東深沢小学校 おやじの会	おやじの会が取り組む、子供たちと地域の大人たちとの、地域交流	1. 2024年6月に東深沢小学校で在校生を対象にスポーツツゲーム大会を実施 2. 2024年7月に地域住民を対象とした深沢公園のお祭りでは屋台の手伝いを行う。 3. 2024年8月に世田谷区主催の多摩川いかにだレースに東深沢小学校で在校生が出場 3. 2024年10月に東深沢小学校で在校生を対象に1泊2日の"学校でキャンプ"を実施 4. 2024年12月に東深沢小学校で在校生を対象にクリスマスに向けた工作品を作成する工作教室 5. クリスマスに向けた工作品を作成する"工作教室"を実施 6. 2025年3月に東深沢小学校で在校生を対象に東深沢小学校から羽田空港へのナイトウォークを実施
93	玉川	玉川	東深沢中学校 おやじの会	おやじの会が取り組む子供たちと地域の大人たちとの地域交流	・世田谷区主催のいかにだレースへの出場 ・お祭り等、地域のイベントでの屋台等の手伝い ・3月に中学生と地域の大人を対象に中学校で防災キャンプを開催
94	玉川	玉川	東深沢町会	子供も大人も みんなダンシング！	7月20日、深沢公園で、地域の住民の方々を対象に、子供たちが楽しめるゲームや、自然と体が動き出すような曲を流してみんなで踊ったあと、後半は中央に太鼓を置き、踊りが得意な地域の方とともに伝統的な盆踊りを行う。 実施に当たっては、PTA、深三会、東美会などがゲーム、模擬店、踊り指導や、近隣の交通の妨げにならないよう、自転車で来た方などの誘導をおこなうなど、相互に協力・連携することで地域の活性化につなげる。なお、町会の活動として実施していることをアピールし、町会としての一体感を持つためにユニフォームを作成する。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
95	玉川	玉川	深沢・桜新町さくらフォーラム	景観・環境・歴史等の理解を深め地域への親しみや絆を広げる	これまでに当補助金を受け、情報誌「ニュースレター」を年2回発行し、今年度も同様の発行を計画しています。引き続き地域の景観・環境・歴史や地域の話題等の理解や親しみの醸成を図り、また樹木医の講師を招請し「みどりの観察会」(10月開催予定)や桜や桜並木についての知識を得、地元住民の皆さまと共に学び・話し合う機会として、「桜並木探訪会」(3月開催予定)を持ちたいと考えています。また、香川親水公園、桜並木の清掃活動の定例化により地元の方々へ地域の景観・住環境の保全に対する関心を持っていただきたいと思います。
96	玉川	玉川	深沢ぎんなんまつり実行委員会	深沢ぎんなんまつり	深沢ぎんなんまつりは、2024年11月24日(日)、深沢小学校にて、小学校関係者と地域団体の有志が協力し準備をおこない(小学校で採れたぎんなんを有志のメンバーで割き、当日配布)開催する祭り。模擬店やステージイベントも行います。どなたでもご来場いただけます。
97	玉川	玉川	みしまの森学舎 あいさつ運動推進委員会	学校・家庭・地域の三位一体でのあいさつ運動	みしまの森学舎のあいさつ運動推進委員が中心となり、学校・家庭・地域に呼びかけ、あいさつ運動の普及・推進を図る。 ①毎月1回推進委員と協力者がベストやリボンを着用して、校門や交差点などの街角に立ち登校する児童生徒及び通行中の方々へあいさつ運動を実施する。 ②校門や街角に「あいさつ運動実施中」ののぼり旗を立て、学舎エリア全域で運動を展開する。 ③児童生徒に「あいさつ運動ポスター」を募集し、学校周辺や町会の掲示板に掲示する。 ④また、ポスターの絵を使用し年2回チラシを作成。全児童生徒に配布する。
98	玉川	玉川	みんなのコミュニティさくら ～桜の木の下の70歳から100歳をつなぐコミュニティ～	みんなのコミュニティカフェさくら	花とみどりの豊かな庭のある深沢の住宅の一角を、地域にひらき、誰でも気軽に立ち寄って、「誰かさんと一緒に」過ごすことのできるコミュニティカフェを毎月(基本的に第二土曜午後)開催します。心も体も和む手作りのお菓子とお茶を味わったり、みどりを活用したものづくり(手工芸)や四季の歌を教わったりする時間を提供します。コロナ禍参加者集中を抑え安全に過ごしていただくため、告知もセーブしていましたが、新たな住民が加わりやすくなり、町会回覧、掲示、配架を増やしコミュニティの輪を広げたいと思います。高校教師・商店街理事、喫茶店経営者を経て、訪問介護福祉士(高齢者・障害者)、民生委員・児童委員を務める代表が、情報を提供したり、相談に応じたりすることもできます。
99	砧	砧	祖師谷子ども健全育成の会	子どもの安全・安心 且つ 健全育成	町会自治会・祖師谷小保護者・地域住民の協力で毎月初めに行う「見守りあいさつ」キャンペーン、子どもたちに関わる多くの団体が参加、協力して7月の3連休初日に行う「そしがや夏まつり」、町会自治会と児童・教職員が一緒に12月の「地域清掃」、祖師谷小児童・保護者・教職員等に読みかけの絵を募集して作製した「そしがやいやはるかる」を使い、3月に行う「かるた大会」、お世話になっている地域の方々をお招きして実施する「ふれあい給食」等、子どもたちが地域の中で温かく見守られ健やかに育まれていく取り組みを通して、子どもと地域の大人が「顔と顔で繋がる」をコンセプトに、事業・活動を行う。
100	砧	砧	一宮庵成城クラブ	一宮庵で集う会	手を動かしながら、定期的に集まることで関係性を深めることができる「お花の教室」を5回開催する。多世代で笑いながら楽しい期間を過ごし、元気になる笑いのプランによるライブおよび活弁上映会を開催。どちらも出演者と会話を交わして一緒に楽しむ参加型のプログラム。日常のことを講師と参加が話し合いながらもういっしょに歌にして表現する。映像をみて教えてもらいながら役者のように表現することを学ぶ自治会や商店街に呼び掛けを行っている。
101	砧	砧	成城フラワーメイト	お花でつながる成城の輪	成城ホール入口のポット、富士見橋の花壇の植栽と手入れを年間通じて必要に応じて会員が行っています。さき草講習会(2月、7月)、寄せ植え講習会(12月)を地域の方たちに区の広報誌・自治会報で行います。
103	砧	砧	法人格 成城自治会	「まちづくり・わくわくアップ」活動	成城は、2024年7月にまち誕生100年を迎えます。創設当初より永年展開してきた住民による住民のためのまちづくりをさらに継続発展させる担い手を生む「種まき」や「卵のふ化」に相当する活動を企画、実行する。小・中規模の集会、仲間づくり、広報活動、DX化等、様々な機会を「はじめの一歩」から創作します。若い力が参画する「ワクワクするまちづくり」を語る場を提供し、これから3年半続く成城100年祭に繋げていきます。成城の「次の100年」につながるまちおこし活動を精力的に行っていきます。
104	砧	砧	希望丘小学校とと会 地域の子ども達の明るく 希望あふれる未来へ向けた 父親と学校・地域との連携事業		希望丘小学校在校生の父親が中心となり、子供達の健やかな成長と地域の健全な発展を目指した事業を展開する。 ・地域行事・防災訓練の運営・参加協力を通じた地域との交流 ・地域と学校の保護者・子どもをつなぐスポーツ大会やワークショップの開催 ・地域行事・学校行事におけるバトロール ・オール世田谷おやじの会、世田谷区小学校PTA等が主催するスポーツ大会へ参加し、他団体と交流を行う ・活動計画検討会、活動報告会の開催など
105	砧	砧	子ども広場実行委員会	子ども広場	船橋地域の学校、PTA、おやじの会、地区委員会、児童館、青少年交流センター、NPO法人世田谷ぶんか村PLACEなど、日頃から子どもに関わっている大人が集まり研修を通しての絆を深め、それぞれの活動を理解し、広げ合える関係を築く。8月20日16時、27日17時から講演会(連続講座)を開催。講師は一橋大学大学院社会学研究科教授中田康彦先生。内容はこれから相談して決める。テーマ(仮)「昭和から令和への教育の返還」「令和の子どもたちのリアル」「これから社会を生き抜くために」「未来の職業は人が変える」「少し障害がある子の社会進出」「世界から選れた日本」 補助金は子ども理解のための講演会費(講師謝礼)、ちらし、ポスターに使われる。
106	砧	砧	「子どもぶんか村」発表会実行委員会	第20回「子どもぶんか村」発表会	「子どもぶんか村」7つのくらぶが一年間の活動の成果を発表する。今年度の会場は船橋小学校。舞台・展示・ワークショップを工夫し、3/23(日)に開催する。各くらぶから選出された子ども・若者と地域の大人で実行委員会をつくり、子ども・若者から実行委員長、副実行委員長、書記が選出され、およそ60人で運営していく。発表会を成功させるために、スローガンを決め、ポスターをデザインし、係決めをする。 司会、受け、会場、音響、照明、中継など自分のくらぶ以外の全体の役割もない、発表会を運営する。
107	砧	砧	総合型地域スポーツ文化クラブちとふなコミュニティ	ちとふなコミュニティ 月イベント～ 地域住民とともに	月に1回程度、船橋小学校の体育館や多目的室を使って、地域の高齢者からお子さんまで、地域住民の誰もが気軽に参加できるイベントを実施する。具体的には、バドミントン、卓球、ショートテニス、将棋大会など、初心者でも取り組みやすく、楽しめる種目を、主に休日の夕方に行う。また、5月は船橋・千歳台地域の町会自治体、PTA、その他地域の団体へ声掛けを行い、地域交流イベントを行い、地域のつながりを深める。
108	砧	砧	デ・パンドス 千歳台を盛り上げよう！ 楽しんで暮らせる千歳台にしよ2024		千歳台小学校在校生の家族、特に父親を中心に活動しています。子供たちが笑顔で元気に生活できる環境を千歳台小学校・めばえの会・潮澤町会・OB・地域の方々との協力のうえ、運営(サポート)しています。千歳台小学校地域のイベント等に積極的に参加し、地域の方々ともコミュニケーションをとり、地域の子どもたちの成長を一緒に見守っています。地域と小学校を結び付け、まだ気づいていない千歳台地域の魅力を発信します。取り組みとしては、千歳台小学校入学歓迎避難所カヌーバーレーション・親子スポーツ大会(5月)、学校キャンプ(8月)などを行います。
109	砧	砧	バーズの会	バーズの会講演会／子育てサポーター講座	バーズの会講演会は、船橋まちづくりセンターやその周辺で、地域の皆さんを対象に9月頃に開催予定です。テーマは地域の課題、地域愛、暮らしの中での気づきの中から話し合いを連ねて選びます(令和5年度は児童精神科医の石川憲彦氏「みまもることばー寄り添う人になるー」)。また、子育てサポーター講座は、子育て世代を応援する地域の皆さんを対象に、1月頃に船橋児童館で開催予定です。(令和5年度は教員の岡崎勝氏「子どもとゆづりつきあひじゅーちい暮らしから親子を楽しむー」)。
110	砧	砧	船橋会	船橋地区防火・防災事業	船橋会は運営主体になっている指定避難所(船橋小学校、都立千歳丘高校)における運営訓練および主催団体として防災ラーをそれぞれ年1回開催している。これらの訓練を通じて、実際に大災害が発生したときに、迅速な行動ができるような組織体制が組めるようになる必要がある。そこで、船橋会役員および関連団体の関係者の役割分担が参加者にはっきりと分かるようなモノを事前に準備し、必要ときは、いつでも着弾できるように備蓄しておく。
111	砧	砧	船橋小学校オヤジの会	児童中心のイベントを企画、 開催することで船橋地区における結束を深める	・小学校、公園、神社等で実施される祭礼・イベントに参加し、関係性を深めると共に開催中の防犯パトロールや運営のサポートに携わることでイベントの安全強化および主催者の負担軽減に貢献する。 ・地区防災訓練において、町会や他団体との連携を深めるだけでなく、本会としての有意義な貢献方法を継続的に検討、実施することで防災における意識を高める。 ・8月に実施する主催イベント「学校に泊まろう会」では、児童に災害時の避難所を想定した宿泊訓練を体験してもらうことで、地域の防災対応力と、防災意識醸成を図る。(主な内容として、日中は防災学習、焼き出し、夜間は校内にテントを張った宿泊訓練を実施。) ・12月に実施する主催イベント「校庭バーベキュー」は学校の校庭で児童を対象にバーベキュー、たこ焼き、パンなどを提供している。地元地域の「パン屋さんから仕入れているパン生地を使用した」「遊ぼう棒パン」は児童が自分でパンを焼くことができる。PTA共催のイベントでもあり、地域住民である児童、保護者が学年を超えて交流を深める場として実施している。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
112	砧	砧	学び場いとをかし	勉強だけじゃない様々な“学び”を通して地域でつながろう	・月1回土曜日の午後、主に希望丘集会所にて ・児童の学習支援 ・折り紙、切紙など手先を使う遊び、季節に合わせたレクリエーションゲームなどを取り入れて、豊かな体験学習の機会をつくる。 ・学びを深めるために、地域の方を講師として呼びし、講座を実施する。(9月2月の予定) ・地域のイベント等に積極的に参加し、地域との結びつきを深める。
113	砧	砧	うなかふえ	カフェを通じた多世代交流会	毎週土曜日午後1:00～3:30まで宇奈根地区会館の一部をお借りしてカフェを運営しています。 どなたでも来ていただき地域の方々と顔見知りになり、コミュニケーションを深めてもらいたいです。 また年一回の講演会も行っています。
114	砧	砧	喜多見わんわんパトロール隊	喜多見わんわんパトロール隊の仲間づくり、まちづくり事業	鑑犬と共に毎日の散歩時の地域のパトロールを行い、登下校時の児童の見守りや地域の防犯に目を配ります。 小学校と共催で犬とのふれあい教室を開催します。地域の方々にシニア犬の飼育についてセミナーを開催したり動物とのふれあいの機会を作ります。 多摩川近辺を散歩パトロールし清掃活動を行います。野川ドッグエリアの会と共催で災害時の犬のしつけについて講座を開催します。
115	砧	砧	砧南グリーンズ	みずとみどりとみなみを見守る学校 ビオトープ作り	砧南小学校の保護者・卒業生の保護者・地域の人が連携し、子どもたちと地域をつなげることで子どもたちとともに安心して毎日を送れるよう、学校ビオトープを大人と子どもが協力して作る「みんなのみなみ池ひろばの会」を毎月1回主に日曜日の午前中に砧南小学校の校庭の一角で開催する。 ひろばや校区内の自然観察とスケッチ、自然素材をデザインしたステンシル作成、夜の昆虫観察会などを実施する。 また年度の活動成果を多摩川子どもシンポジウムで、子どもたちに発表してもらおう。
116	砧	砧	野川ドッグエリアの会	犬の飼い主を中心に地域ネットワークをつくり、 防犯やマナー向上をめざす	15周年を迎える小規模ドッグラン(ドッグランエリアのわ)を毎月1回の週末、土日午後3時30分まで実施します(8月をのぞく)。また、年数回しつけとマナーアップ講座を開催し、それらを拠点にマナー向上の啓発も行います。この「ドッグエリアのわ」を発信地として、広くペットの存在も含めた防犯・災害対策も考えます。さらに喜多見北部町会や地域団体との連携を深め、防災活動や地域清掃で協力していきます。
117	砧	砧	[ご当地]家族会	地域のひとと人との交流の場を創り、 思いやりや支え合う心を育てる事業	英語道楽塾…月に2回、さろん砧家で希望者に、英の伴う落語を教える。 落志凡しセミナー…2月に1回、さろん砧家で、中高校生にPDCAを、外国人に日本語の日常会話を教える。 今・ご縁客席…年に2回、砧町自治会大広間で、ご近所の人向けに寄席を開催する。 客席・ぼんじゅう亭…年に2回、公共施設大広間で寄席を開催する。 部分豆まき隊…2月3日に、商店街で豆まきをして、チラシを配りながら練り歩く。 ご当地タレントスカウト大会…9月15日に祖師ヶ谷大蔵駅前広場で、芸能大会を開く。
118	砧	砧	砧むらおばちゃん会議	くつろぎ処:おおがいさんち	地域の人が年齢・性別に関わりなく、助け合う関係性を培うことで、高齢者が地域で元気に長生きし、子どもや子どもを持つ家庭にとっても安全で楽しい地域になっていくよう、長期的に継続できるようにしたい。砧むらだよりを毎月発行、おしゃべり会に多数参加し楽しい時間を過ごしている。 「くつろぎ処:おおがいさんち」におけるおしゃべり会+小さい歌う会が定期的に実施できる。ここを中心に、グループホーム砧(砧4-25-2)、NPO種くぐり花(砧4-26-1)の3団体で、「くぐるるキヌタ」を開催。地域をめぐって知り合いを作るイベントを年に3回開催予定。本年度は6月に防災口座をまちセシ、町会と協力して運営する。
119	砧	砧	特定非営利活動法人煌めく返り花	くぐるるキヌタと勉強で、世田谷で知り合いづくり	くぐるるキヌタは、世田谷区砧4丁目で活動する3つの団体が協働して開催するイベントです。年間3回行い、子どもから90歳が参加します。団体のイベント会場がそれぞれ徒歩1分以内にあるという利を生かします。3つの団体それぞれがイベントを行い、エンディングイベントは一緒に会し遊び踊りたいです。 参加者は、きめた村おばちゃん会議(砧4-27-3)NPOつどいソルジャーホーなま(砧4-26)特定非営利活動法人煌めく返り花(砧4-26-1)の3か所をくぐるる歩き、各所のイベントに参加することで知り合いを増やしてもらいます。各団体の活動を知り、順り先の一つにしてみたいと考えています。家族信託講演会は10月19日に世田谷区の公共施設で、世田谷区砧を中心とした地域に住む方々を対象に、村山澄江先生(司法書士)の講演会と参加者の対話の会です。
120	砧	砧	ハッピーリーフ	「子どもキッチン&みんなの食堂」と「農業体験会」で、 地域の人達との交流と居場所作り	共働き家庭が増えている中で、子供たちが親の留守中でも簡単な料理を作れるようになって少しでも自立のお手伝いができるよう子供向け料理教室『子どもキッチン&みんなの食堂』を定期的に開催します。2ヶ月に1回、平日の放課後に祖師ヶ谷大蔵駅から近い「サロ砧家」で小学生を対象に10人程で行い、完成したお料理は参加者全員と「みんなの食堂」という形式で地域の子供たちやお年寄りの方々に呼びかけ、みんなで食事をするにより「子供たちが自分たちで作ってみんなで食べる会」として地域の人達と交流の場と居場所作りを目指します。さらに年に数回のイベントとして農業体験会を行います。農作業や作物についての講座を開催後、実際に作物の収穫や植え付けなど地域の大人たちと一緒に農業体験を行い、子供たちに食育と世田谷区内のいろんな地域の人達とのふれあいの体験をしてもらいます。
121	烏山	烏山	上北沢小学校おやじの会	上北沢小学校の児童たちの健全育成	学校や地域とも連携し、児童の健全な育成に寄与できる各種催事を展開します。 当会が主催で行う「おやキャン(9月)」は、防災に関する意識を高めるとともに、子どもたちが保護者から離れ、集団生活を送る体験を通じて、「自ら考え、周りと協力できる力」を育むことを目的としています。防災に関する知識をクイズや謎解きで楽しみながら体験し、キャンプファイヤー、備蓄米を使用した食事、テントおよび体育館への宿泊などを行い、災害発生時から保護者が迎えに来るまで、子どもたちが避難所で安全に待機できるようにする力を醸成します。 また、「火の用心(12月)」では近隣の夜回りで火の用心を呼び掛けることにより防災意識を高め、安全・安心な町づくりの一助となることを目指しています。 その他、小学校・町会・児童館が主催する各種行事への協力・参加を通じて地域の活性化にも寄与します。
122	烏山	烏山	世田谷区立八幡山小学校おやじの会	八幡山交流・地域ふれあい活動事業	町会、PTAと連携・協力した体制によって地域の子どもたち、住民参加による夏季「 花火大会 」を実施する。 「 花火大会 」を実施するにあたり、町会やPTAと企画段階から企画アイデアや地域住民各層のニーズを持ち寄り、密に連携することによって、町会、PTAとの関係性を深め地域運営のノウハウを共有するとともに、地域人材の育成や町会組織の活性化にも貢献する事業とする。 また、防災知識を共有するプログラムを組込むことで、地域住民の防災意識を高める
123	烏山	烏山	八幡山青年会	八幡山青年会子ども囃子	地域の小中学生を中心に子ども囃子を結成し、伝統芸能の祭囃子を演奏して、広く地域の住民に伝えている。毎週末の練習やイベントへの参加を通して、子ども囃子で活動する子ども達が学校の枠を超えた知り合いを増やし、その保護者をはじめ、幅広い年齢層の顔見知りも増やしている。八幡山の夏・秋祭り、八幡社の七五三、新樹苑のもつぎ大会等で祭囃子を演奏し、イベントを盛り上げるとともに、伝統芸能の祭囃子を広めている。
124	烏山	烏山	親水テラス音楽会実行委員会	絆をつなぐ「音楽プロジェクト」	地域の憩いの場である祖師ヶ谷公園の親水テラス周辺を会場に、地域団体による模擬店の賑わいとコンサートで構成する地域交流事業として、10月「いいいのコンサート」3日(さくフェス)を開催し、地域の音楽グループの演奏を楽しみ、プロの演奏を堪能する音楽空間を創出します。 また、コンサートに出演する小学校または中学校の吹奏楽部を対象に「吹奏楽セミナー」を2月に開催予定し、音楽に親む児童生徒たちがプロ奏者の指導と演奏に接する機会を作ります。保護者の方々には音楽を通じたまちづくりへの思いを伝え、事業の支え手を広げる機会にしたいと思っています。
125	烏山	烏山	特定非営利活動法人声花園花の丘友の会	花いっぱい公園づくりと活気ある地域活動の場所づくり	花壇エリア内で開催する花の丘フェスタイベントは、開催月の第一日曜日下記の予定で行う。 子供向けのイベント、7月～七夕まつり、短冊を飾ります。11月～ハロウィン祭り、仮装大会をします。12月～クリスマスイベントでランタンを制作を行う。区民、都民、その他の方々を対象としたイベント、2月～餅つき大会、3月～蘆花館春園サービスセンターと共催で桜の花、菜の花まつり、4月～チューリップ祭り、6月あじさい祭り、9月～向日葵祭り、10月～コスモス祭り。一般のイベント時は外部(川場村、生協、ボランティア団体、個人店舗等)が参加して来るので、来園者が大勢集まります。
126	烏山	烏山	声花サポーターズ	地域と声花小学生・声花中学生の結びつきを強め災害、防犯に強いまちづくり	・地域で開催される10月のイベントに中学のアコースティックギター部が参加しギターの演奏をする。区民センターイベントや学校行事(10月と1月の学芸発表会)で生け花の展示作品を地域の方と共同で製作を行えるようにする。 ・毎月、地域の方同士、地域の方による中学生、へのスポーツ指導や交流などをできるようにする。 ・4月、9月、1月の地域の方による小学生や中学生の通学時の見守りのお手伝いをする。 ・毎月、地域の方同士の交流をスポーツなどを通しての場をつくる。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
127	烏山	烏山	どんぐりのおうち	楽しいこといっぱいこども感動体験プロジェクト	①「こども」「保護者」「地域住民」との交流の場を創出し絆を深め、地域の活性化を図る。 ②蓮花恒春園をメインフィールドにこどもの居場所づくりをする。 ③誰もが憩うことなく平等に集える公園で、こどもが主役となる、ハロウィンイベント(11月)、クリスマスイベント(12月)を開催する。 ④公園の木の実など、自然素材を使った工作教室を定期的に開催する。 ⑤こどもが感動する体験、経験をサポートする。
128	烏山	烏山	烏山地域あいさつキャンペーン推進委員会	烏山地域あいさつキャンペーン	児童・生徒やPTA、地域協力者を含め、町会・自治会、商店街や公共機関などの協力・連携の推進により、商店街での街頭放送でのアナウンス、各校正門においてキャンペーンビブスを身に付け、のぼり旗を持ったり、掲げたりし、また、昨年度購入したキャンペーンフラッグを校内等に掲げ、あいさつ活動を盛り上げ地域ぐるみでPRを行っていく。開催日程としては、4・9・1月の長期休暇明けを予定している。
129	烏山	烏山	給田小わんわんバトロール	子どもたちの安全を見守り、犯罪に強い地域を作るわんわんバトロール!	地域の小学校の児童に協力してもらい作成したお揃いのバンダナを愛犬や飼い主さんが装着してバトロールしている。バンダナを見て子どもたちが「わんわんバトロールだ!」保護者は「ありがとうございます」と声をかけていただくことも多く、メンバー同士が挨拶をするということが日常的に行われている。いきものとなかよしという学校授業への協力も行っており、愛犬と児童が安全に触れ合えるようコミュニケーションの取り方を学ぶ「安全教室」も開催している。また保護者に不審者情報が流れるとPTA校外委員会から連絡が入り、メンバーに一斉メールでバトロールの強化をお願いしている。 愛犬が家族の一員というだけでなく、社会の一員として受け入れてもらえるようにマナーを守ってバトロールするように啓蒙を行っている。 地域の小学校児童に描いてもらったポスターを地域に貼り協力してもらえようお知らせしている。 わんバトを知ってもらうため活動内容や、メンバーの愛犬の写真入り広報誌を小学校、町会にご協力いただき地域に2000部配布している。
130	烏山	烏山	給田町会	第74回給田町会運動会	町内にある給田小学校(給田4丁目)と烏山小学校(給田1丁目＝本年開催)の児童とその保護者を中心に、地域住民、地域の高齢者とともに毎年スポーツの日(本年は10月12日(月))に実施する。給田青穂会、給田婦人会、給田福寿会の協力のもと、給田西住宅自治会、給田南住宅自治会にも協力依頼をして、地域交流を促進する。また町会来加入者へも町会掲示板等にてポスター掲示、給田小学校、烏山小学校児童にはチラシを配布して参加を呼びかける。
131	烏山	烏山	桐の会	華曲に親しむ第48回学校と地域をつなぐ“おこと”の演奏会	令和6年12月1日(日)烏山区民会館ホールにて「華曲に親しむ・学校と地域をつなぐ“おこと”の演奏会を開催する。夏休みの筆体験をきっかけに始めたばかりの小学生と活動を続けて来た先輩の中高生による合奏を幕開けに世田谷の民謡を引き語り、トップロの尺八本曲の演奏、後半は中学生のアコースティックギター、体育大学新体操部の素晴らしい演技、地域のPTAコーラス、吟詠、ウクレレ、ホルンの友情出演ありでフィナーレは「烏山地域キャラクターからびよんのうた」を会場の飛び入り参加者と小学生のダンスで盛り上げて一人でも多くの方に来場いただく努力を続けます。
132	烏山	烏山	地域のきずな実行委員会	つなげよう地域の力! 広げよう子どもの体験	地域の2小学校の特性をいかに、コロナ感染に留意しながら実施する。給田小学校は2月上旬、古民家前で おうちで部分の持ち帰りセットの配布(株と竹串で福豆と鬼の面づくり一式)対象は小学生と幼稚園児と幼児。家で家族と伝統行事を行う。烏山北小学校は3月上旬、ひな人形を飾り校庭で「跳んでとんで元気にひな祭り」の行事で体力アップを目指す。講師が城とひの効果、歴史、世界における現状と誰でもどこでも何時でも一人でもデモンストラーションを行いそして上述のコツを解説。全員でエアートランジムの演技 お持ち帰りは全員手作りの折り紙で折ったひな人形とひなあれ等。対象は小学生と幼児。
133	烏山	烏山	チーム烏山音楽事業部	能登半島地震復興支援まちづくりミュージックホリデー	①町会や諸団体と音楽を通じたイベントを企画、実施する中でコミュニティの醸成やまちづくりを実現していく。能登半島地震復興支援募金を8月30日に行う、烏山区民センターでのまちづくりミュージックホリデーのコンサートと地域住民参加ののど自慢を通して呼び掛ける。 ②9月16日に行われる羽咋市志賀町で行われる竹取まつりのお手伝いをボランティアとして派遣し、8月30日イベントで集まった支援金を届け被災地と交流する。ミュージックホリデーで増ったイベントのノウハウで現地のまつり、人の繋がりを維持発展させる同時に、被災地の声を持ち帰り、烏山の防災対策に生かす。
135	烏山	烏山	ユニバーサルデザインスタンプラリー実行委員会	ユニバーサルデザインスタンプラリー	令和6年10月烏山区民センターの広場、集会所、会議室等でユニバーサルデザインに関するイベントを開催する。ユニバーサルデザイン(人にやさしい)とはどういうことかについて、地域の小学生を中心にとなたでも気軽に楽しく体験でき、すぐに生かせるイベントにする。 (点字・盲導犬・低床バス・車いす・ポッチャ・手話、アイマスク等の体験ブース・デフリンピック「25年の歩み」展等々のテーマ別のブースを設置する。) 今年は当実行委員会の結成のきっかけとなった烏山ネット・わあべく・ショップが結成25周年を迎えることもあり、ユニバーサルデザインに基づき街づくりを行政と住民で考え、実践してきた烏山のUDについての展示も展開する。